

平成 29 年 4 月 13 日

「わったーバス党法人党員」に認定 ～バス通勤奨励で沖縄県の渋滞緩和を推進～

流通・サービス業に特化した、アウトソーシング事業を展開する株式会社メディアフラッグ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福井康夫）の子会社でアウトソーシング事業の運営を行っている株式会社MEDIAFLAG沖縄（本社：沖縄県名護市、代表取締役社長：川上 友）は、このたび沖縄県が推し進めております「わったーバス党」に参加いたしました。

◆ 「わったーバス党」とは

沖縄県では、交通渋滞が長年の課題となっております。特に近年においては、自家用車の保有台数上昇に伴って渋滞の発生度合いも高まっており、通勤ラッシュ時には沖縄県内の主要道路は軒並み渋滞するという状況になっております。

その様な状況を改善すべく、沖縄県では2012年からわったーバス党活動を開始し、自家用車に過度に頼るのではなく、通勤にバスを使うことを奨励しております。わったーバス党は法人単位で参加することになりますが、年々参加企業が増えてきております。



※わったーバス党 <https://www.watta-bus.com/>

◆ 株式会社MEDIAFLAG沖縄の「わったーバス党」活動の取り組み

株式会社MEDIAFLAG沖縄は2017年2月にわったーバス党に参加し、那覇オフィスに勤務する社員にバスでの通勤を奨励しております。去る2017年2月15日に沖縄県庁で行われました「わったーバス党法人党員」の第三次認定式に出席いたしました。

※わったーバス党法人党員第三次認定式 https://www.watta-bus.com/news/detail.php?news_id=98

那覇オフィスがある那覇市銘苅近辺は、沖縄県内でも通勤ラッシュ時の渋滞が激しい場所となっております。そのような中で、通勤にバスを利用して渋滞緩和に努めていき環境・地域・社会へ貢献して参ります。

◆ 沖縄の渋滞事情

沖縄県では特に近年は自動車保有台数の増加もあって、朝・夕のラッシュ時の渋滞が長年の課題となっております。特に、沖縄県内でも人口の多い那覇市、浦添市、沖縄市の渋滞は激しく、車の平均旅行速度が3大都市圏並みに低くなっております。

「わったーバス党法入員」に認定される企業が増えてくれば、このような渋滞事情の改善につながる事が期待されます。

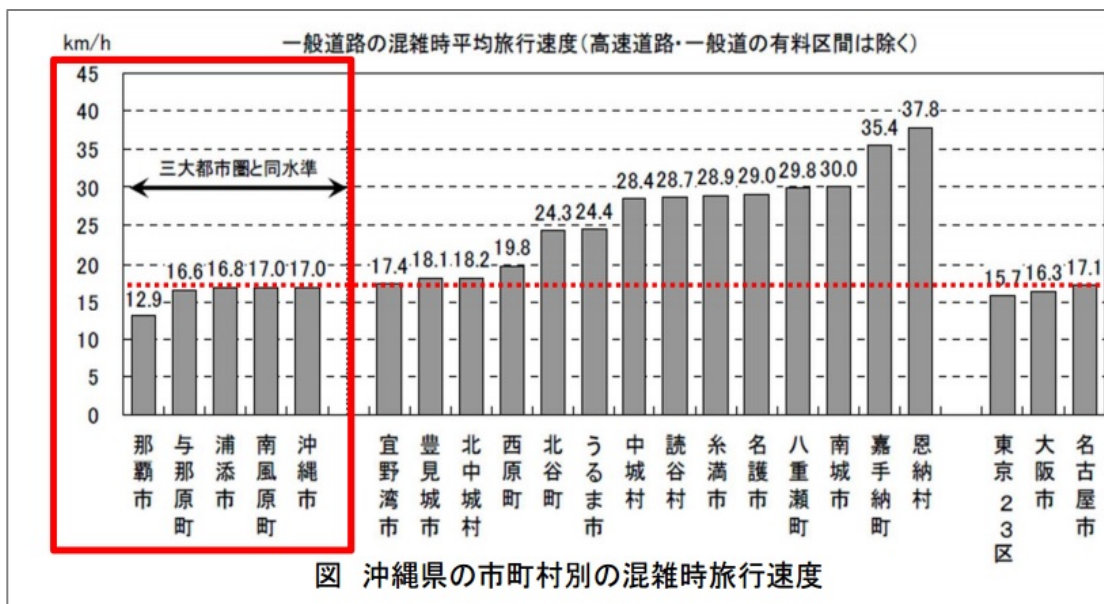


図 沖縄県の市町村別の混雑時旅行速度

出典：沖縄県企画部交通政策課「沖縄鉄軌道・計画案策定プロセス検討委員会資料」

◆ 株式会社MEDIAFLAG沖縄 会社概要

社名：株式会社MEDIAFLAG沖縄
 事業内容：アウトソーシング事業
 設立：2012年10月
 代表者：代表取締役社長 川上友
 本社所在地：沖縄県名護市豊原 224-3 名護市マルチメディア館 1F

◆ 株式会社メディアフラッグ 会社概要

社名：株式会社メディアフラッグ（コード番号：6067 東証マザーズ）
 事業内容：流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発およびASP展開。調査インフラとして、全国47都道府県のメディアクルー（登録スタッフ）数が25万人を超える。
 設立：2004年2月
 資本金：297百万円（2016年12月末時点）
 代表者：代表取締役社長 福井康夫
 本社所在地：東京都渋谷区渋谷 2丁目 12-19 東建インターナショナルビル 10F
 従業員数：703名（メディアフラッグ単体、グループ全体では1,029名）（2016年12月末時点）
 WebURL：<http://www.mediaflag.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ ■

株式会社メディアフラッグ 広報担当

TEL:03-5464-8321 FAX:03-5464-8322 E-mail: pr@mediaflag.co.jp